

第2回学校関係者評価委員会報告書

学校法人国際ビジネス学院
国際ペット専門学校金沢

学校法人国際ビジネス学院 国際ペット専門学校金沢・国際ペット専門学校福井の今年度実施した第1回学校関係者評価委員会を踏まえて、第2回学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

記

開催日時：2021(令和3)年2月4日(木) 13:30～15:00

開催場所：国際ビジネス学院 白山キャンパス1号館2階 2-2教室

1. 学校関係者評価委員

<出席委員>

- ・企業等委員：齋田 弘幸 氏（イオンペット株式会社 動物病院事業本部 本部長）※オンライン参加
- ・企業等委員：田中 咲 氏（イオンペット株式会社 サービス事業本部 本部長）※オンライン参加
- ・企業等委員：松本 亨 氏（ペットショップwithゼネラルマネージャー）
- ・学校運営専門家委員：上田 政憲 氏（加賀市教育委員会 元委員長）
- ・業界関係委員：八木 幸隆 氏（石川県獣医師会 前会長）
- ・卒業生代表：中川 紗希 氏

<欠席委員>

- ・業界関係委員：一山 善広 氏（金沢市保健所衛生指導課 課長）
- ・保護者代表委員：車 幸弘 氏

<本校職員>

- ・本校教職員：清川裕、近藤昌朗（学校法人国際ビジネス学院）
長尾麻紀子、藤田 恵理、加瀬 隼人、勝寫 圭史、西田 知世（国際ペット専門学校）
- ・司 会：勝寫 圭史
- ・議事録作成：谷川モトミ

2. 学校からの報告事項：前回までの取り組みについての報告を行なった

①入学者の推移

資料に基づき、入学希望者数の推移について報告

【意見など】

- ・福井看護コースの募集がなくなった影響で入学者が減っているが、その分金沢の看護学科への入学者

が増えたわけではない。原因をはっきりさせ、次年度募集に活かしたい。

②退学者の推移

- ・資料に基づき、退学者数の推移について報告

【意見など】

- ・例年に比べると減少はしているが、現在も退学予備軍はいる。
- ・改善されたきっかけや抑えられなかった部分を見返すことが必要。

③就職状況（内定状況）

【意見など】

- ・資料に基づき、就職状況等について報告

【意見など】

- ・新型コロナウイルスの影響で活動開始時期は遅かったが、例年通りの内定率となっている。引き続き100%内定を目指してフォローを行っていく。

3. 評価項目ごとの評価・意見等

項目	評価・意見等
1 防災マニュアルについて	前回の会議を受け、3号館の防災マニュアルを作成した。避難経路や方法に関する内容についてご教示いただきたい。 【意見など】 <ul style="list-style-type: none">・避難場所としては屋外が望ましい。内容については消防の方に相談して確定していくべき。・まずは教職員がしっかりと把握し、訓練を通じて学生にも理解させていきたい。・学生向けのマニュアルも検討していく。
2 入学者を増やすために	今年度よりSNSを強化してきたが、まだフォロワーも少ない。OCへの誘導も含め、どのように利用者を増やしていくかご教示いただきたい。 【意見など】 <ul style="list-style-type: none">・学校を知ったきっかけが何だったかを調査すべき。・ターゲットごとにツールを変えていくことも検討してみよう。
3 内定辞退、離職率について	早期離職や内定辞退を防ぐために、どのような取り組みを行うべきか、また同窓会を過去に数回行ったが人数が集まらない。どうすれば集まりやすいのか、また動向調査の方法についてもご教示いただきたい。 【意見など】 <ul style="list-style-type: none">・離職、内定辞退の理由は様々。就職先を選定する際にしっかりと企業の情報、学生の情報を伝達し、フォローをしていくの

	<p>が重要。</p> <ul style="list-style-type: none">・個人店の多い業種なので、パートとして復職するのは条件的に難しい店舗も多いため結局は業界をはなれてしまうのでは。・卒業生の動向の把握ができれば、急募の求人などのご紹介もできる。是非把握をお願いしたい。・学校からのイベントなどの情報を SNS 等で発信してみてもは。
--	--

4. 総合的なご意見、改善事項等

- ・特になし

第1回学校関係者評価委員会報告書

学校法人国際ビジネス学院
国際ペット専門学校金沢

学校法人国際ビジネス学院 国際ペット専門学校金沢の「令和元年度自己評価点検報告書」に基づいて、学校関係者評価を実施しましたので、以下の通り報告いたします。

記

開催日時：2020(令和2)年7月29日(水) 13:30～15:00

開催場所：白山キャンパス1号館 2-1教室

1. 学校関係者評価委員

<出席委員>

- ・齋田 弘幸 氏 (イオンペット株式会社 動物病院事業本部 本部長) : 企業等委員 ※オンライン参加
- ・田中 咲 氏 (イオンペット株式会社 サービス事業本部 本部長) : 企業等委員 ※オンライン参加
- ・松本 亨 氏 (ペットショップwithゼネラルマネージャー) : 企業等委員
- ・上田 政憲 氏 (加賀市教育委員会 元委員長) : 学校運営専門家委員
- ・八木 幸隆 氏 (石川県 獣医師会 前会長) : 業界関係委員
- ・一山 善広 氏 (金沢市保健所衛生指導課 課長) : 業界関係委員
- ・中川 紗希 氏 : 卒業生代表

<欠席委員>

- ・保護者代表委員：車 幸弘 氏

<本校職員>

- ・本校教職員 : 清川裕、近藤昌朗 (学校法人国際ビジネス学院)
長尾麻紀子、藤田 恵理、加瀬 隼人、勝畷 圭史 (国際ペット専門学校)
- ・司 会 : 長尾麻紀子
- ・議事録作成 : 谷川モトミ

2. 学校からの報告事項：前回までの取り組みについての報告を行なった

①入学者の推移

資料に基づき、入学希望者数の推移について報告

【意見など】

- ・年々県外からの入学者が減少しているため、そのための対策が必要

②退学者の推移

資料に基づき、退学者数の推移について報告

【意見など】

- ・退学者は年々減少している。しかし今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で懇親会の開催ができていないので、例年にはない対策が必要。

3. 自己点検評価報告書の評価項目ごとの評価・意見等

項目	評価・意見等
1 教育理念・目的・ビジョン	特になし
2 学校運営	特になし
3 教育活動	<p>学生による授業評価（授業アンケート）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート結果を踏まえて担当教員との面談を行う際に使用する面談記録を作成、具体的な改善指導内容を記載していく ・新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの授業が行えていない。そんな中でも学生が満足できる授業を行うこと、学生からの意見に耳を傾けることが重要である。
4 教育成果	<p>退学率について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退学率を減らすために行ってきた懇親会が今年度は実施できない。その代わりに面談を増やす、少人数でのグループワークを増やすなどの対策を行っていく。 ・今年は小さな不安（カウンセリングまでは必要ないと思われる不安）を抱えている学生がよく見られる。そういった場合は学生に寄り添い、不安をできるだけ取り除いてあげられるような教職員の対話力を身に着ける必要がある。
5 学生支援	特になし
6 教育環境	<p>防災マニュアルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議を受け、火災以外の災害についてもマニュアルを作成している。もう少し精査が必要。 ・教職員、学生ともに周知が必要ではあるが、その方法について具体的な方策が必要。マニュアルのままでは難しすぎるので、別途分かりやすいものを作成する。 ・国際ペット専門学校金沢は新校舎でのマニュアルを作成中。次回会議にて報告をする。
7 学生の募集と受け入れ	<p>入学者を増やすために</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「with コロナ」と考えた上での募集対策は？ ⇒アプリを用いた説明会を行ったり DM・TEL アポ頻度を上げるなどの対策を行ってきた ・現在のパンフレットでは新卒でないといけないのでは、とい

	<p>う印象を持ってしまう。ターゲットをどこまで広げるのか、ということを考えて戦略を立てる必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学生の中には卒業生や行きつけのショップ店員、動物病院の方などから情報を仕入れることが多い。卒業生や企業の方に学校の情報を周知する方法を検討すべき。
8 教職員組織	特になし
9 社会貢献	特になし

4. 総合的なご意見、改善事項等

- ・特になし

以上